

ひと咲きまち咲き担当局

【款：総務費 項：総務管理費 目：一般管理費】

- (1) **姉妹・友好都市交流関係事業費** 3,314
(3,366)
 姉妹都市アウクスブルク市へ青年使節団を派遣するほか、アウクスブルク市から市民団を受け入れ、両市の友好交流を深める。（青年使節団派遣：10人 8日間）
 友好都市鞍山市から小学生使節団を受け入れるほか、鞍山市から代表団を受け入れる。また、両市の小学生による書画交流を実施し、友好交流を深める。（小学生使節団受入：11人 4日間）
- (2) **国際交流事業補助金** 591
(603)
 市民レベルの国際親善や相互理解の促進を目的とした国際交流事業に対して補助金を交付し、市民主体の国際交流を促す。
- (3) **あまがさき・ひと咲きプラザ管理運営事業費** 38,354
(44,057)
 あまがさき・ひと咲きプラザの管理運営経費



- (4) **あまがさき・ひと咲きプラザ整備事業費** 880,000
(328,392)
 あまがさき・ひと咲きプラザについて、「学びと育ちを支援する」機能をもつ施設として活用するために、現行の建築基準法等への対応や老朽化した設備の更新など必要な工事を実施する。
 債務負担行為（30年度提出分）金額 410,000

【款：総務費 項：総務管理費 目：財産管理費】

- (5) **みんなの尼崎城基金積立金** 60,026
(50,000)
 みんなの尼崎城基金条例に基づき、尼崎城の保存及び活用に資する事業の推進を図るため同基金に積み立てる。

《基金残高の推移》 （単位：千円）

29 末残高	30 積立	30 取崩	30 末残高
220,000	60,026	126,860	153,166

【款：総務費 項：総務管理費 目：企画費】

- | | | |
|--------------|---|------------------|
| (6) | 学びと育ち研究所運営事業費 | 1,628
(1,689) |
| | 子ども一人ひとりの状況に応じ、その力を伸ばしていけるよう、外部の研究者等を迎えた学びと育ち研究所を運営し、多様な実践、中長期的な効果測定を通じた、科学的根拠（エビデンス）に基づく教育政策の研究等を行う。 | |
| (7) | 尼崎版DMO設立事業費 | 10,000
(0) |
| 新規
No. 29 | 尼崎版観光地域づくりの舵取り役となる一般社団法人あまがさき観光局（尼崎版DMO）の設立にあたり、当該団体へ基金の拠出を行う。 | |
| (8) | 尼崎版観光地域づくり推進事業費 | 49,466
(0) |
| 新規
No. 30 | 地域資源を生かした観光振興を地域一体で進め、地域の稼ぐ力やまちの魅力と価値の向上、シビックプライドの醸成を図るため、関係者等と連携しながら、マーケティングやプロモーションなど観光地域づくりの取組を推進する。 | |
| (9) | 城内まちづくり推進事業費 | 280,664
(784) |
| 拡充
No. 28 | 平成 30 年度に再建される尼崎城の内部展示を整備し、各種PRやイベントなどを実施することで、市内外に対する尼崎城再建の機運醸成を図る。
30 年度事業 | |
| | ①尼崎城内部展示の整備 | |
| | ②尼崎城一枚瓦寄附者を対象とした瓦記名会の実施、およびPRポスター等の作成 | |
| | ③尼崎城一口城主寄附の芳名板の設置、同寄附者等を対象とした一般公開前における先行入城会の実施 | |
| | ④尼崎城一般公開式典および一般公開中の集客イベントの実施 | |
| | ⑤尼崎城PR事業の実施 | |
| | ⑥尼崎城に関連する学びのワークショップ、セミナー等の実施 | |
| (10) | 城内まちづくり整備事業費 | 6,600
(0) |
| | 寺町とともに歴史文化ゾーンを構成する城内地区に残された歴史・文化資源を活かすことで都市の魅力向上と交流人口の増加をめざすとともに、歴史文化という新たな都市のイメージを付加することで、シビックプライドの醸成につなげていく。
観光案内板の整備についてワークショップを開催するとともに、尼崎城の一般公開に向けて来訪者の円滑な誘導に資する案内サインを設置する。 | |
| (11) | 地域資源活用型まちづくり推進事業費 | 9,110
(302) |
| | 歴史的建築物である旧尼崎警察署の維持管理を行う。
平成 30 年度はPCB含有廃棄物（安定器）の処分を行う。 | |

- (12) **都市イメージ向上推進事業費** 4,926
 市内外の市民・事業者に対し、本市の魅力を効果的に伝え、都市イメージの向上を図り、まちの価値を高めていく。 (2,626)
- 拡充 No. 55 平成 30 年度については、ひと咲きまち咲きあまがさき P R 冊子等を作成するほか、「尼ノ國」の周知及び市民参画型イベント等を実施する。
- ①ひと咲きまち咲きあまがさき P R 冊子等作成事業
 本市の重点的な取り組みを魅力として発信する冊子を作成する。また、「ひと咲きまち咲きあまがさき」のメッセージを P R するため、J R 尼崎駅に看板を設置するほか、庁舎等に掲示するポスターを作成する。
- ②尼ノ國サイト運営及び参画推進キャンペーン事業
 ファミリー世帯の定住・転入を促進するため、本市の魅力や暮らしやすさ等の情報を発信するウェブサイト「尼ノ國」の運営に加え、市民とともに取り組むシティブロモーションを展開するために、市民参画型のイベント等を実施する。
- (13) **若者の夢創造・発信事業費** 12,271
 「尼崎版シティブロモーション推進指針」及び「尼崎市文化ビジョン」に基づき、若者の夢とチャレンジを応援する事業を実施することで、地域文化を創造する次代の担い手を育成するとともに、まちの魅力を増進する。 (6,392)
- 拡充 No. 56 平成 30 年度においては、若手芸術家を対象とした顕彰制度の創設、中高生への公開レッスン・コンサートの実施、姉妹都市とのアーティストの派遣・受入を行う。
- ①（仮称）文化未来奨励賞の創設
 芸術性の高い優秀な作品等を創作し、全国規模の活動を展開しようとしている若手芸術家を選考し、顕彰するとともに、市内で発表する機会を持つよう支援を行う。
- ②公開レッスン・コンサート
 世界的指揮者が市内中学・高校の吹奏楽部生徒を対象に、音楽の楽しさ・素晴らしさを伝える公開レッスン・コンサートを行う。
- ③あまらぶアートラボ運営事業費
 若手アーティストの発表・創作の場として、展覧会・ワークショップ等を行う。また、若手アーティストを姉妹都市アウクスブルク市と派遣・受入し、飛躍を後押しするとともに文化交流を展開する。
- (14) **まち情報発信事業費** 10,693
 J R 尼崎駅構内に設置したあまがさき・魅力案内所「あまらぶ i+Plus」の運営等を行い、本市の魅力を発信する。 (17,778)
- 【款：総務費 項：総務管理費 目：市民活動推進費】**
- (15) **地域振興体制の再構築関係事業費** 1,627
 拡充 No. 32 地域振興体制の再構築に向けて、地域発意の取組が広がる環境づくり、地域を支える新たな体制づくり、地域とともにある職員づくりに取り組み、地域における参画の機会を増やし、顔の見える関係を築いていくための「学びと交流の場」づくりなどを行う。 (463)

- (16) **自治のまちづくり条例推進事業費** 2,359
(4,604)
市民、事業者、行政等、まちづくりに関わる者の基本的な役割等を規定した「尼崎市自治のまちづくり条例」のもと、その趣旨・内容が広く理解されるよう、職員研修等の充実、市民との協働によるフォーラムの開催等の取組を行う。また、社会教育の現場や学校での学びの提供に向けた取組を進めることにより、市民等の市政や身近な地域への関心が高まる環境づくりに努め、職員・市民等の自治や協働に関する意識醸成を図っていく。
- (17) **市民提案型制度推進事業費** 527
(428)
市民等の市政参画を推進し、政策提案機会の拡大を図る市民提案型の各制度を実施する。
- ① 提案型事業委託制度
市民団体や民間事業者の知恵とアイデアが盛り込まれた提案を募り、その内容が市民にとって有益であれば委託化を進める。こうした取組により、行政の効率化とともに、市民・事業者の政策提案機会の拡大、シチズンシップの向上、社会的な起業の振興などを図る。
- ② 提案型協働事業制度
市民もしくは行政からの提案をもとに、市民と行政がそれぞれの特性を生かしながら、地域課題や社会的課題の解決に向けた協働の取組を進める。
- (18) **みんなの尼崎大学事業費** 6,929
(6,823)
地域づくりに取り組む”人づくり”に向け、みんなの尼崎大学がプラットフォームとなり、市内の学びの情報やその魅力を発信するなど、市民の主体的な学習や活動を支援することにより、学びを通じて地域や社会に興味を抱く、また、学びの成果を地域や活動に活かすことのできる環境づくりに取り組む。
- 拡充 平成 30 年度は、みんなの尼崎大学の活動を周知する小冊子（紀要）を作成
No. 34 するほか、職員のファシリテーション能力の向上を図る研修を行う。
- 【款：総務費 項：総務管理費 目：文化振興費】**
- (19) **文化ビジョン推進事業費** 334
(0)
尼崎市文化ビジョンの「本市取組の柱」に基づく事業展開の整合性を図り、事業の進捗確認など、文化・芸術に造詣の深い専門家等の第三者の意見を踏まえ、評価を行う。

(20) **尼崎市総合文化センター補助金等**

290,104
(311,096)

本市文化振興の核として、尼崎市総合文化センターに補助金を交付し、文化の向上発展を図る。当該補助金のうち、職員人件費及びホール管理費分については段階的に削減する。



項目	予算	
財団職員人件費等補助金	167,189	
ホール管理費等補助金	79,435	
文化振興事業費補助金等	12,722	内容
郷土画家「白髪一雄」発信事業費補助金	1,198	小学校等へ出向くアウトリーチ（訪問型ワークショップ）事業等を行うための補助。
ちかまつ関係事業費補助金	3,160	ちかまつに関連する「近松賞」「近松ナウ」「近松祭」の3事業を実施するための補助。
施設整備事業費補助金	26,400	施設の耐震化・老朽化等に対応するための補助。

(21) **文化団体育成補助金**

71
(74)

尼崎市文化団体協議会補助金

市内で活動している文化団体 18 団体間の連携と協調を図り、文化の向上に寄与することを目的とする同協議会に対し補助金を支出する。

【款：衛生費 項：保健衛生費 目：予防衛生費】

(1) 生活習慣病予防ガイドライン推進事業費

2,912
(2,971)

・未来いまカラダ戦略事業

「尼崎市生活習慣病予防ガイドライン」を活用し、健康、教育、福祉、協働、産業経済など、分野を超えた組織横断的な連携による、健康寿命の延伸に向けた効果的な事業展開を行う。また、「ヘルスアップ尼崎戦略推進会議」において、これらの関連事業を評価・再構築等を行う。

その一つとして、市独自に作成した学校教材副読本などを活用し、小6、中2を対象にした授業を実施する。これらを通じ望ましい生活習慣の獲得を図る。



小学校6年生・中学校2年生対象の
学校教材副読本

小学校や中学校での生活習慣病予防
に向けたモデル授業の風景

・保育所・幼稚園生活習慣教育事業

小学校で受ける授業に引き継げるよう、独自に開発作成した教育の手引きや保育所・幼稚園共通の教材を用いて、幼児のうちから基礎的な生活習慣病予防の教育を行う。

また、これにかかる職員に対する専門研修を実施する。



独自に作成した保育所・幼稚園の共通教材

(2) まちの健康経営推進事業費

300
(0)

拡充
No. 46

・まちの健康経営推進事業費

これまでの市民の健康寿命延伸に向けた取組に加え、平成30年度は、未来いまカラダ協議会が、健康経営に取り組みたいと考える市内企業に対し、その取組を支援するメニュー（健診結果分析サポート、より良い食事・運動メニュー、体験等）を提供できるよう、その仕組みづくりを支援し、自主運営に向けた一助とする。

【款：土木費 項：都市計画費 目：公園費】

(1) <u>尼崎城址公園指定管理者管理運営事業費</u>	3,800
指定管理者による尼崎城址公園の管理運営経費	(0)
① 竣 工 平成31年3月予定	
② 管 理 指定管理	
(平成30～34年度)	